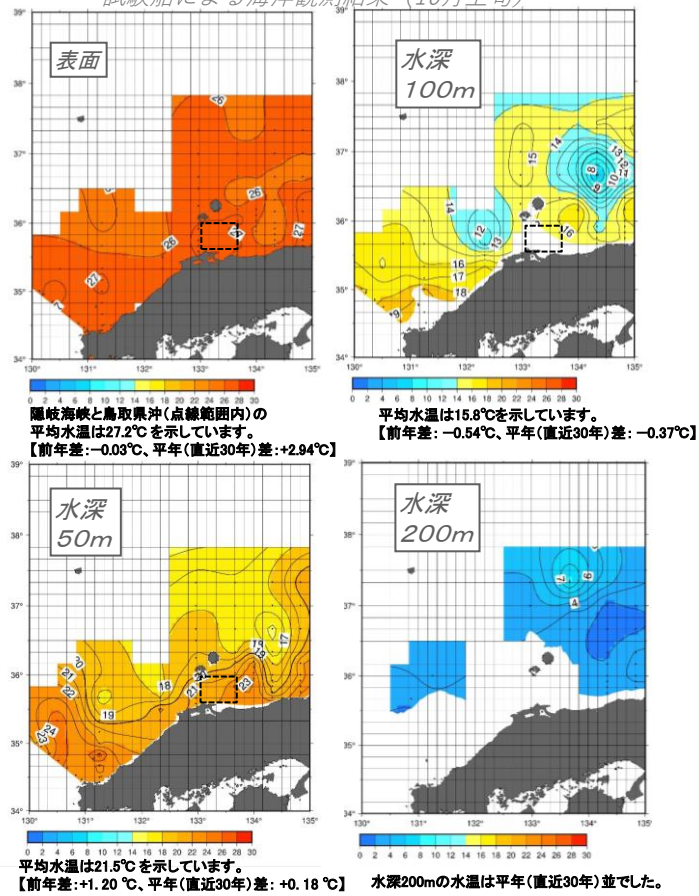
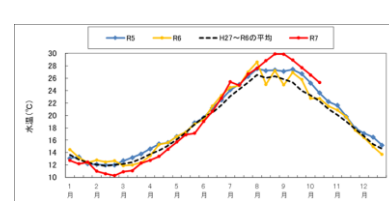




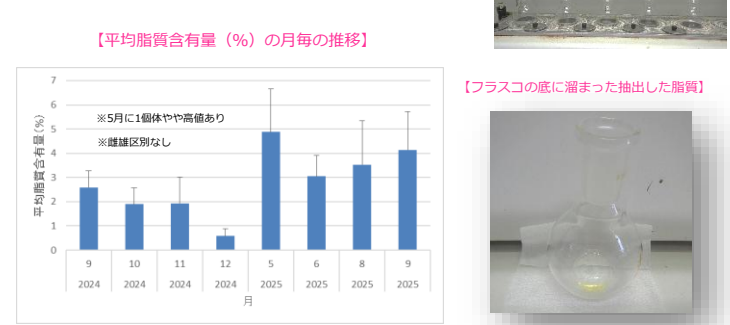
水産試験場

中海産スズキの脂がのる時期を調べています！！

あまり知られていませんが、中海のスズキは鳥取県の中海の漁獲量の9割以上を占めており、中海の重要な水産資源となっています(令和6年漁獲量:23トン)。
淡泊で上品な味が魅力のスズキですが、中海で刺網により漁獲されている漁業者の方から夏は脂のりが良く美味しいのでPRできたらとお話があり、当場では令和6年9月から脂質含有量について年変動等を調べるため、毎月調査を行っています。
脂質含有量の定量分析は鳥取県産業技術センター食品開発研究所の分析機器を使用させていただき、ソックスレー抽出法で行っています。
サンプル(検体)は主に刺網で漁獲されたスズキを用い、月1回、3～4入りサイズ(体長約40～50cm)のスズキを10尾入手。分析は皮付きの左側片身をすりつぶし、ふるい(目合0.56mm)でこしたすり身を用いて行っています。
昨年9月から本年9月まで(1～4月、7月を除く)の間の、毎月およそ6検体分(尾)の分析(計45検体)が終わりました。
まだ途中段階の結果ですが、夏から初秋にかけて脂のり、特に初夏の5月に最も脂のりが良いことがわかりました(下図参照)。
引き続き、中海産スズキの旬(脂がのって美味しい時期)を科学的に特定できるよう取り組んでいます。

【分析に用いているスズキの大きさ】

【ソックスレー抽出法の様子】



令和7年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424

境港営業所 鳥取県境港市栄町92番地1 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

10月上旬の水塊配置と対馬暖流

鳥根沖冷水 隠岐諸島北方 山陰・若狭沖冷水

鳥根沖冷水域	鳥根県沖のN35°35'以北に小規模な冷水塊が認められました。
隠岐諸島北方の冷水域	隠岐諸島北方のN38°以南には冷水塊が認められませんでした。
山陰・若狭沖冷水域	鳥取県、兵庫県沖N36°10'以北に冷水域が認められました。
対馬暖流の流路	主流は朝鮮半島南東部の沿岸に沿って北方に向かい流れると考えられます。主流の一部は、隠岐諸島西方から東に向かう流れと、山陰・若狭沖冷水に沿う流れがあると考えられます。

水産振興課・漁業調整課

鳥取県漁業経営ステップアップ事業について

鳥取県では、漁業経営の安定化を図ることを目的に、令和7年度から「鳥取県漁業経営ステップアップ事業」を開始しました。
漁業者が漁業経営の改善を図るために行う漁船用機器の購入や漁船改造等に必要な経費を助成する漁協に対して支援を行っていますので、本事業の活用をご要望される場合は、漁協にお問い合わせください。

補助対象

・漁船用省エネ機関
・漁船用機器
・漁船用LED
・漁船の改造経費

補助率

1/3

対象者:次の要件を満たす県内漁業者

(1) 10トン以下の漁船漁業者

(2) 整備する機器等の耐用年数経過時に満7歳以下である者

(3) 次の①から③のいずれかに該当する者
① 水揚げ金額3,000千円以上かつ出荷日数51日以上
② 水揚げ金額5,000千円以上
③ 出荷日数91日以上
※①から③は5中3平均により算出する。
※①については、②及び③の条件を満たさない者のみとする。

県東部で
カニイベント開催！
ぜひお越しください！

栽培漁業センター

今年もアユの産卵が始まります！

令和7年は、県内の河川でアユの遡上が好調でした。令和3年以降、アユの遡上数は順調に回復傾向にあります。これには海へ下った仔魚(しぎょ:ふ化直後～3ヶ月程度のアユ)の生き残りが良好であることが要因として挙げられます。
近年、海水温の低下時期が遅くなり、アユ仔魚の育成に適した水温(18℃以下)になる時期も後ろにずれています。アユの遡上数が回復してからは、海水温低下後に孵化した個体とその中心となっており、そのため、産卵期間が長く続くよう、多くの親アユに生き残ってもらうことが重要となっています。
各河川漁協では毎年カワウ防除を行っており、多数のアユが生き残ることに繋がっています。また産卵場造成等、生息環境の維持対策も進められています。
栽培漁業センターでは、これらの対策に協力するとともに産卵場調査や海域アユ仔魚調査を行っています。その結果を基に、アユの遡上が良好となるような対策を漁協の皆さんと共に検討し、出来ることから取り組んでいます。

磯に付着したアユの卵

海域調査風景

遡上不良年

河川を産卵場のアユ

遡上数(万尾)

図 県内主要河川のアユ遡上数

令和8年のアユの遡上も絶好調！となることを期待して調査しています。

潮に夢を

共和水産株式会社

代表取締役 橋津 寛

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530